

平成21年12月24日

第十堰とその周辺のコンクリート殻を撤去します

【ポイント】

- ・第十堰の補修に際して、工事用進入路として設置していたコンクリートが劣化し、剥離して流出しているため撤去を実施。
- ・実施期間は、平成22年1月初旬からの撤去を予定しており、平成21年度内には撤去を完了する予定。

【概要】

- ・第十堰(下堰)とその周辺の箇所において、工事用進入路として設置していたコンクリートが劣化し、剥離して流出しているため、平成22年1月初旬～下旬頃に撤去を実施します。
- ・施工はブレーカー(人力)及びバックホウなどを用いてコンクリートを撤去します。
また、流出したコンクリート塊の撤去も併せて実施致します。
- ・概算撤去数量および費用については下記のとおりです。

延長：約330m区間

面積：仮設道路(中詰コンクリート)の撤去 約150m² (V=約23m³)

流出したコンクリート塊の撤去 約3m³

コンクリート殻処分量 約26m³

厚さ：t=15cm程度

費用：約160万円

※場所および写真については、別紙参照。

国土交通省 四国地方整備局
徳島河川国道事務所

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL：088-654-2211(代表) TEL：088-654-9266(直通)

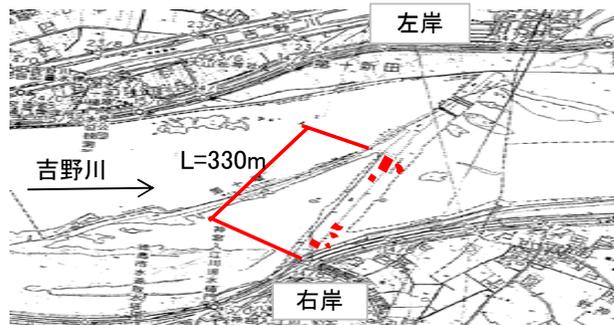
副所長(河川担当) 松田 邦泰(内線204)

◎河川管理課長 片岡 章三(内線331)

◎ : 主たる問い合わせ先

第十堰とその周辺のコンクリート殻の撤去について(参考資料)

1. 撤去区間



仮設道路(中詰めコンクリート)



打音調査状況

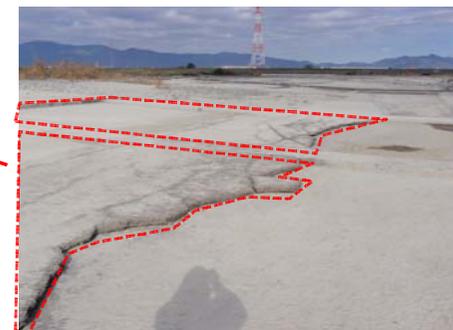


2. 第十堰仮設道路コンクリートの取壊し位置確認



打音調査を実施し、撤去可能な範囲を選定する

仮設道路(中詰めコンクリート)



詳細



流出したコンクリート塊



仮設道路(中詰めコンクリート)

